『第22回 庄内・社会基盤技術フォーラム』を開催します。 ~「産・学・官」共同の技術フォーラム~

庄内地方所在の「産・学・官」で組織する「庄内・社会基盤技術フォーラム運営委員会」では、庄内地方における土木・建築・環境技術の進歩及び技術者の資質向上を図ると共に、他地域に対し意見・情報を広く発信することを目的に、「第22回庄内・社会基盤技術フォーラム」を開催します。

【開催概要】

〈日 時〉 平成29年1月25日 (水) 13:30~17:30 (受付開始13:00~)

〈会 場〉 酒田市公益研修センター(東北公益文科大学内) 〒998-8580 酒田市飯森山三丁目5番地の1

〈内 容〉 〇特別講演「技術者と災害」

横浜国立大学 総合的海洋教育·研究センター 特任教員(教授) 宮本 卓次郎 氏

〇事例·研究発表 17題

〈聴 講〉 定 員:500名

〈参加費〉 無 料 (ただし、講演概要集は1部800円(税込)で販売します。)

【フォーラムの特徴】

〇(公社)土木学会の継続教育(CPD)プログラムとしての認定を受け実施します。 発表者、受講者には(公社)土木学会からCPD単位証が交付されます。

※CPD: Continuing Professional Development→継続的な専門能力開発

- 〇土木技術の研究開発、環境・リサイクルに関する研究開発、地域づくり活動等に ついて事例発表します。
- 〇大学、高専、高校の学生、生徒による発表があります。

【主 催】

庄内・社会基盤技術フォーラム運営委員会

委員長:安中 武幸 山形大学農学部教授

構成員:山形大学農学部、東北公益文科大学、鶴岡工業高等専門学校、

酒田光陵高等学校、鶴岡市、酒田市、国土交通省酒田河川国道事務所、国土交通省酒田港湾事務所、東日本高速道路(株)鶴岡管理事務所、

(一社)建設業協会鶴岡支部、(一社)建設業協会酒田支部、前田製管(株)

【フォーラム設立の主旨】

庄内地域の土木技術者のレベルアップと連帯感を高めることをねらいとして、産・学・官の土木技術者有志が連携し、研修及び交流の場を提供することにより、地域の土木技術者が新しい技術動向をとらえ、更に他地域への情報発信をめざすことを支援し、地域の発展に貢献する事を目的とし、平成11年に設立したものです。

問い合わせ先

庄内・社会基盤技術フォーラム運営委員会・事務局

川口 滋 0234-27-3471(国土交通省酒田河川国道事務所 調査第一課長)

田澤 稔幸 0234-33-6313(国土交通省酒田港湾事務所 工務課長)

高橋 修二 0235-22-8772(東日本高速道路(株)鶴岡管理事務所 工務担当課長)

小池 禎一 0234-23-5110(前田ホールディングス(株)総務・人事グループ 次長)

プログラム

13:30~13:35	開催挨拶 安中 武幸 庄内・社会基盤技術フ	rーラム運営委員長 【多目的ホール】	
13:35~15:10	特別講演「技術者と災害」 【多目的ホール】		
	宮本 卓次郎 (横浜国立大学 総合的海洋教育・研究センター 特任教員(教授))		
15:10~15:20	休憩		
*	事例•研究発表		
(15:18)	A会場:施工技術【多目的ホール】	B会場:環境【中研修室1】	C会場:地域づくり【中研修室2】
発表の進行	司会:及川 修一	司会:高橋 一	司会:高橋 正則
説明	(東北地方整備局 酒田港湾事務所)	(東北地方整備局 酒田河川国道事務所)	(東日本高速道路(株)東北支社鶴岡管理事務所)
15:20~15:35	神子沢隧道補修工事について ~工事報告~	赤川の自然再生事業について	道路標識からの落雪防止対策
	加藤 康信(鶴岡市建設部土木課)	高橋 幸雄(酒田河川国道事務所工務第一課)	横江 れんげ(山形河川国道事務所工務第二課)
15:37~15:52	山形県庄内総合支庁木質バイオマスボイラー設	河口域で予想される森林由来土壌有機物の量的・質的	国道47号の現状と課題~利用交通や企業ヒアリン
	備設置工事について	変化	グから見えた国道 47 号のすがた~
	松野 葵(山形県庄内総合支庁建築課)	市橋 永吉(山形大学農学部)	渡辺 栞里(酒田河川国道事務所調査第二課)
15:54~16:09	斜軸水車の新構想と検討	水環境中の薬剤耐性菌による皮膚感染症のリスク評価	新しい藻場造成法の研究 ~Kamoモデルの構築~
	石黒 景視(鶴岡工業高等専門学校)	上林 稜、五十嵐 優樹、和田 美琴、本間 千晶	斉藤 祐太(山形県立加茂水産高等学校)
		(山形県立鶴岡南高等学校)	上野 竜生(山形県立加茂水産高等学校)
16:11~16:26	平田保育園における増築工事について	下水処理水の連続灌漑による飼料用米栽培の実証	酒田港大浜海岸における生物多様性創出実験
	佐藤 智文(酒田市建設部建築課)	蔡 佳(山形大学農学部)	~多様な学問の視点による港湾の環境創出~
_			中西 敬(近畿大学)
16:28~16:43	既設排水構造物形状変更時の懸念事項及びそ	砂防堰堤がスリット化された河川におけるサクラマス産	酒田港大浜海岸における生物多様性創出実験
	れに伴う検証結果について	卵環境の現状と課題	~港湾の環境創出 共同研究チーム~
	浅野 岳太(株式会社ネクスコ・メンテナンス東北	大場 梢(山形大学大学院農学研究科)	斉藤祐太、上野竜生(山形県立加茂水産高等学校)
	鶴岡事業所事業課)		古野颯人、高橋樂龍(鶴岡工業高等専門学校)
			兵藤剛史、鈴木進之助、村山幸二、工藤奏士(山形
			県立酒田光陵高等学校)
16:45~17:00	酒田港北港地区古湊岸壁における維持補修を		高強度プレキャストコンクリートパネルの水理特性に
	目的とした現況調査について		関する研究
	阿部 寛(酒田港湾事務所工務課)		篠原 圭(山形大学農学部)
	講評:上原 修二	講評:藤原 裕	講評:村崎 慎一
	(東北地方整備局 酒田港湾事務所)	(東北地方整備局 酒田河川国道事務所)	(東日本高速道路(株)東北支社鶴岡管理事務所)